

医療救護隊等の活動について

地域防災拠点開設時 巡回診療等の概要

泉区福祉保健課（泉区医療調整班）

令和7年5月 泉区地域防災拠点運営委員会総会

それぞれの役割や構成等

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

YOKOHAMA

	医療救護隊	保健活動 グループ	歯科 医療救護隊
地域防災拠点 での役割	負傷者の状況把握 軽症者の診療	福祉保健及び医療的支 援が必要な人の把握等	主に軽症者の診療
構成員	医師、薬剤師、 看護職、業務調整員	区役所等保健師	歯科医師
参集基準	区域で震度 6 弱以上	市域で震度 5 強以上	市の要請に応じて

- 市と市医師会・市薬剤師会との協定
- 区内で震度 6 弱以上の地震発生時等に参集



- ・ 避難所における負傷者等の状況把握
- ・ 軽症者の診療



まずは避難者等の中から、医療が必要な人について状況把握を行い、高次医療機関受診の可否を判断します。

医療救護隊のメンバー

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

- 医師（区医師会所属）
- 薬剤師（区薬剤師会所属）
- 看護職
（横浜市災害支援ナース（通称Yナース））
- 業務調整員（“ロジ” 区役所職員）



医療救護隊の医師により中等症以上と診断されたら

- 高次医療機関への移動。搬送は自助・共助



ご家族や近隣の方同士での
助け合いをお願いします

横浜市の災害時医療提供体制

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

生命の危険あり

重症

災害拠点病院（泉区の近隣区）

診療可能な場合は
「診療中」の赤い旗を掲示



生命の危険なし
要入院

中等症

災害時救急病院（泉区内5か所）

診療可能な場合は
「診療中」の黄色い旗を掲示



生命の危険なし
入院不要

軽症

医療
救護隊

地域の診療所・歯科医院・薬局

診療可能な医療機関は「診療中」の
黄色い旗、薬局は「開局中」の
黄色い旗を掲示

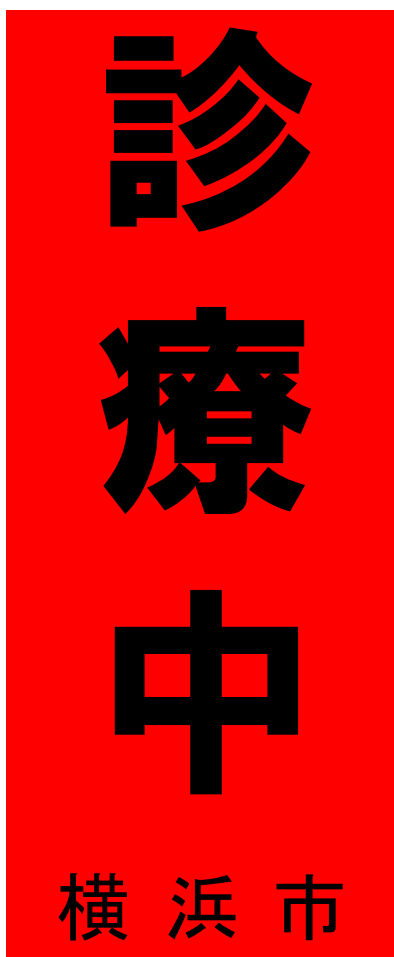


応急処置で対応可能な
軽いすり傷、切り傷など

市民の自助・共助による応急手当
家族や近所の人たちによる応急処置

参考 災害時医療のぼり旗

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA



災害拠点病院 (泉区の近隣区)

- ◆横浜医療センター
(戸塚区)
- ◆聖マリアンナ医科大学
横浜市西部病院 (旭区)

参考 災害時医療のぼり旗

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA



災害時救急病院 (泉区内5か所)

- ◆国際親善総合病院
- ◆ゆめが丘総合病院
- ◆新中川病院
- ◆横浜いずみ台病院
- ◆戸塚共立いずみ野病院

参考 災害時医療のぼり旗

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

診療中

横浜市

- ・ 地域の診療所
- ・ 歯科医院

開局中

横浜市

- ・ 薬局

診察可能な診療所等は、この「のぼり旗」を掲げています。原則として近隣の医療機関を受診してください。

保健活動グループ

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

- 区役所等の保健師

- 地域防災拠点等を巡回健康調査

- 福祉保健及び医療の支援が必要な人を
適切なところへそれぞれ結びつける

- 健康問題を防ぐための保健指導・予防活動

診察ではなく慢性疾患のある人や
こころのケアが必要な人を把握をして
必要なところにつなげます



- 市と市歯科医師会との協定
- 地域防災拠点等において主に軽症者の診療
- 市からの要請により編成・巡回診療



それぞれの役割や構成等

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

YOKOHAMA

	医療救護隊	保健活動 グループ	歯科 医療救護隊
地域防災拠点 での役割	負傷者の状況把握 軽症者の診療	福祉保健及び医療的支 援が必要な人の把握等	主に軽症者の診療
構成員	医師、薬剤師、 看護職、業務調整員	区役所等保健師	歯科医師
参集基準	区域で震度 6 弱以上	市域で震度 5 強以上	市の要請に応じて